

## 第1号～第40号 総目次

	創刊号
情報と情報財に対する権利…………… 鄭 成思(鈴木 賢・坂口一成)	3
判断機関分化の調整原理としての包袋禁反言の法理…………… 田村 善之	11
最近の裁判例にみる禁反言の研究：新版…………… 田 広志	41
パテント・プールの独禁法上の違法性とその効力	
—アルゼ株式会社対日本電動式遊技機特許株式会社・特許実施料返還請求 事件への鑑定意見書—…………… 吉田 克己	93
日本の医薬品産業と研究開発 —競争政策の観点から—…………… 稗貫 俊文	133
特許法における属地主義の原則の限界…………… 梶野 篤志	159
<b>第2号</b>	
包括的クロスライセンスと職務発明の補償金額の算定…………… 田村 善之	1
知的財産法における属地主義の原則	
—抵触法上の位置づけを中心に…………… 横溝 大	17
カードリーダ事件最高裁判決の理論的考察…………… 駒田 泰士	43
複数主体が特許発明を実施する場合の規律	
—いわゆる共同直接侵害について—…………… 梶野 篤志	63
著作物利用のための手段を提供する者に対する差止め…………… 佐藤 豊	77
米国における均等論制限理論：“Dedication Rule”について	
—Johnson & Johnston v. R. E. Service 事件を中心に—…………… 田口 哲久	93
音楽著作物の類似性の範囲について —記念樹事件—…………… 松本 有啓	121
ソフトウェアの表示画面について著作権侵害を否定した事例	
—PIM ソフトウェア事件—…………… 小林 基子	135
<b>第3号</b>	
Theory of Intellectual Property Law…………… Yoshiyuki TAMURA(城山康文)	1
<競争的繁栄>と知的財産法原理 —田村善之教授の知的財産法理論の 基礎に関する法哲学的検討—…………… 長谷川 晃	17
知的財産関連産業と知的財産の国際化：独占促進と開発阻害？ …………… Peter DRAHOS(立花市子)	35
Intellectual Property Industries and the Globalization of Intellectual Property: Pro-Monopoly and Anti-Development?…………… Peter DRAHOS	65
著作権の制限と「クリックラップ」ライセンス：著作権取引はどうなるのか？ …………… Lucie GUIBAULT(会沢 恒)	91
権利管理システムのためのフェアユース・インフラストラクチャ …………… Dan L. BURK and Julie E. COHEN(会沢 恒)	131

契約と技術による著作権の拡張に関する日本法の状況 —ギボー報告およびパーク報告に対するコメント—	曾野 裕夫	185
冒認出願と真の権利者保護	松田 竜	195
建築の著作物と同一性保持権	才原 慶道	217

第4号

国際化、現代化及び法典化 —中国知的財産権制度発展の道— ..... 吳 漢東(鈴木 賢・金 勲)		1
Internationalization, Modernization, and Codification: The Way of China Intellectual Property Development	WU Handong	17
WTO加盟後の中国著作権戦略についての分析 ..... 胡 開忠(鈴木 賢・金 勲)		33
Analysis of China's Copyright Strategies After its Entry into WTO ..... HU Kaizhong		49
中国著作権法における職務著作について	彭 涛(鈴木 賢・金 勲)	65
On the Perfection of 'Work Made for Hire' Under Chinese Copyright Law ..... PENG Tao		77
強力な知的財産法は、経済成長の鍵となるか —米国における知的財産法と サイバー法の最近の推移—	Edward G. Durney(渡部俊英)	87
Are Strong Intellectual Property Laws a Key to Economic Growth? —Recent Developments in Intellectual Property Law and Cyberlaw in the United States—	Edward G. Durney	133
インクの詰め替えと商標権侵害の成否 —リソグラフ事件—	田村 善之	175
職務著作における雇用契約の存否判断 —RGBアドベンチャー事件—	村井麻衣子	189

第5号

職務発明に関する抵触法上の課題	田村 善之	1
職務著作の準拠法	駒田 泰土	29
著作権譲渡及び職務著作を巡る国際的法適用関係	稲垣 佳典	51
著作者人格権とマルチメディア	Philippe GAUDRAT(横溝 大)	69
フランスの著作財産権とデジタルの諸問題	Stéphane GREGOIRE(瀬川信久)	129
特許権の用尽存否の判断基準	倉内 義朗	153
ビデオソフトの中古販売につき頒布権侵害が否定された事例	佐藤 豊	173

第6号

キリングフィールド —知的財産と遺伝子利用制限技術— ..... Stephen HUBICKI and Brad SHERMAN(石井純一)		1
修理や部品の取替えと特許権侵害の成否	田村 善之	33
用尽とは何か —契約、専用品、そして修理と再生産を通して—	田 広志	71

中国地方政府の特許業務の動態	楊 和義(前原 洋)	121
中国地方政府專利工作动态	楊 和义	141
著作権市場の生成と fair use		

—Texaco 判決を端緒として—(一)	村井麻衣子	155
実用品に付されるデザインの美術著作物該当性(一)	劉 曉倩	189

第7号

複数の侵害者が特許侵害製品の流通に関与した場合の 損害賠償額の算定について	田村 善之	1
医薬品特許と強制実施 —HIV/AIDS問題を中心に—	朴 榮吉(李 妍淑)	35
WTO/TRIPS協定の台湾知的財産権法制度への影響	謝 銘洋(前原 洋)	69
21世紀における知的財産権の法哲学的考察 —知的財産権制度の再構築の視点から—	曹 新明(前原 洋)	87
東アジアの知的財産権について —その理念・現状・戦略—	稗貫 俊文	103
特許を受ける権利等の共有者による審決取消訴訟	才原 慶道	121
著作権市場の生成と fair use —Texaco 判決を端緒として—(二・完)	村井麻衣子	139
実用品に付されるデザインの美術著作物該当性(二・完)	劉 曉倩	177
地域ブランドについて不正競争防止法の周知表示として 保護が認められた事例 —三輪素麺事件—	久木田百香	201

第8号

青色発光ダイオード事件控訴審和解勧告について —職務発明に対する補償金額の算定のあり方—	田村 善之	1
先住民族の文化と知的財産の国際的保障	常本 照樹	13
遺伝資源へのアクセスと利用の規制：知的財産法とバイオディスカバリー ..... Brad SHERMAN(才原慶道)		37
遺伝資源及び伝統的知識の出所開示に関する一考察	田上麻衣子	59
伝統的知識等に関する法整備への先住民及び 地域共同体の参加について	青柳 由香	95
オーストラリアにおける学術著作物の帰属	Leanne WISEMAN(渡部俊英)	113
多機能型間接侵害についての問題提起 —最近の裁判例を題材に—	田 広志	147
職務著作における「法人等の業務に従事する者」 —グリーン・グリーン事件—	津幡 笑	189

第9号

日本のバイオテクノロジー産業と競争政策 —リサーチツール特許のライセンス問題—	稗貫 俊文	1
特許対象の再編成と財産権主義の台頭 —ビジネス方法の特許適格性		

..... Nari LEE(田村善之・津幡 笑)	23
FRED PERRY 最高裁判決にみる商標機能論	立花 市子 71
並行輸入と商標権侵害の成否 —内外拡布者一体性の要件の射程—	石上千哉子 97
知的財産権の侵害警告と「正当な権利行使」—近時の裁判例について—	瀬川 信久 111
著作権ライセンス契約におけるライセンシーの地位の保護のあり方	曾野 裕夫 135

**第10号**

著作権の考え方	William M. LANDES and Richard A. POSNER(山根崇邦) 1	
抽象化するバイオテクノロジーと特許制度のあり方(1)	田村 善之 49	
冒認に関する考察 —特に平成13年最高裁判決と平成14年東京地裁判決の	関係をめぐって—	田 広志 67
冒認特許に関する一考察 —営業秘密法の観点から—	解 亘 103	
取消訴訟における審理の範囲と判決の拘束力	—審決取消訴訟からの示唆—	村上 裕章 145
中国における特許審決取消訴訟の基本構造 —日本との比較—	魯 鵬宇 173	
欧州共同体意匠規則 —市場指向型デザイン保護システムの概要と	その後の進展—	青木 博通 189
CBD・Akwé: Kon ガイドラインについて	田上麻衣子 215	
【資料】Akwé: Kon 任意ガイドライン	青柳由香・田上麻衣子(訳) 221	
アクセス可能な著作物に対する公衆の利用の自由	—はたらくじどうしゃ事件—	村井麻衣子 247

**第11号**

INTELLECTUAL PROPERTY	Wendy J. GORDON(田辺英幸) 1	
欧州における著作権と P2P	P. Bernt HUGENHOLTZ(渡部俊英) 43	
MGM は本当に Grokster 事件で勝訴したか	Pamela SAMUELSON(津幡 笑) 53	
抽象化するバイオテクノロジーと特許制度のあり方(2)	田村 善之 65	
標準化技術に関する特許とアンチ・コモنزの悲劇	..... Nari LEE(田村善之・立花市子) 85	
特許法104条の3を考える	高部眞規子 123	
著作物と作品概念との異同について	駒田 泰士 145	
デジタル環境における情報取引	小島 立 163	
Information Transactions in a Digital Environment: From the Perspective of	Intellectual Property Law	Ryu KOJIMA 185
競争禁止義務制約の法理	道幸 哲也 205	
人材派遣業において不正競争防止法2条1項1号の周知性が否定された事例	—プロフェッショナルバンク事件—	川村明日香 231

**第12号**

特許権行使と特許訴訟における損害賠償額の算定とについて	—ドイツを例として—	Heinz GODDAR(城山康文) 1
中国知的財産権の保護水準の現状分析	胡 開忠(石上千哉子) 21	
知的財産権の観念について：法定主義及びその適用	李 揚(金 勳) 35	
抽象化するバイオテクノロジーと特許制度のあり方(3・完)	田村 善之 91	
国際規範としての無方式主義が及ぶ範囲	菱沼 剛 115	
ドイツ法におけるライセンシーの保護	駒田 泰士 141	
生物多様性条約(CBD)と TRIPS 協定の整合性をめぐって	田上麻衣子 163	
抵触法における不正競争行為の取扱い —サンゴ砂事件判決を契機として	..... 横溝 大 185	
プロダクト・バイ・プロセス・クレイムの特許適格性と技術的範囲(1)	..... 田 広志 241	
表示についての使用許諾関係の誤信と「混同のおそれ」	—ラ ヴォーグ南青山事件—	才原 慶道 301
無効審判請求不成立審決の取消訴訟係属中に訂正審決が確定した場合の審決取消	訴訟の帰趨 —建築物の骨組構築方法事件—	山根 崇邦 321

**第13号**

使用者・従業者関係における知的財産の帰属に関する比較検討	..... Kamal PURI(青柳由香) 1	
先住民の知的財産保護における哲学的文脈	長谷川 晃 27	
伝統的知識と遺伝資源の保護の根拠と知的財産法制度	田村 善之 53	
規範的損害と保険 —知的財産権侵害に即して—	山本 哲生 71	
中国商標法における先使用権の知的財産法的解釈	李 揚(徐 海峰) 101	
プロダクト・バイ・プロセス・クレイムの特許適格性と技術的範囲(2・完)	..... 田 広志 131	
商標法38条1項の適用の可否と複数侵害者間の損害賠償請求権の関係	—メーブルシロップ事件—	高橋 司 171
特許侵害訴訟において先使用権を援用しうる者の範囲	—移載装置事件—	村井麻衣子 213

**第14号**

宗教団体の名称使用権をめぐって	五十嵐 清 1
特許法における政策レバー(1)	..... Dan L. BURK and Mark A. LEMLEY(山崎 昇) 45
効果的な特許制度に関する多元的理論の試み(1)	Nari LEE(田村善之) 113
著作権の「間接侵害」と差止請求	吉田 克己 143
営業秘密における秘密管理性要件	津幡 笑 191

営業秘密の保護と秘密管理性 —人工歯事件—	小嶋 崇弘	215
Ending is better than Mending —修理、詰替および再利用に関する近年の日本の判例について—	クリストファー・ヒース(毛利峰子)	241
著作権の登録による権利の帰属に関わる一応の推定	菱沼 剛	257
知的財産信託の構造と課題	小坂 準記	281
フォークロア作品における共同体作者の概念を放棄せよ		
—烏蘇里船歌(ウースーリ川舟歌)事件—	李 揚(劉 曉倩)	329
従業者が作成した著作物の利用関係が争われる事例における「公表名義」要件の意義 —講習資料職務著作事件—	藤野 忠	355
<b>第15号</b>		
国際的な知的財産権制度におけるハーモナイゼーションに抵抗する		
5つの傾向について	Peter K. YU(田村善之・村井麻衣子)	1
特許法における政策レバー(2・完)		
……………	Dan L. BURK and Mark A. LEMLEY(山崎 昇)	53
効果的な特許制度に関する多元的理論の試み(2・完)	Nari LEE(田村善之)	137
多機能型間接侵害制度による本質的部分の保護の適否		
—均等論との整合性—	田村 善之	167
「テレビ放送をインターネット回線を経由して視聴するシステム」を使用するための設備提供の是非 —まねき TV 事件—	佐藤 豊	241
中国におけるコンピュータプログラムに関する発明の専利保護の新発展		
……………	余 翔・劉 珊(石上千哉子)	277
孤児著作物問題を巡る議論について —認識された論点、提案された		
解決策および残された問題点	菱沼 剛	299
模写における創作性の判断基準 —豆腐屋事件—	村井麻衣子	341
著作物の題号と同一構成の商標が公序良俗に反し無効とされた事例		
—Anne of Green Gables 事件—	松原 洋平	371
<b>第16号</b>		
欧州の法における共有特許権者の地位について		
……………	クリストファー・ヒース(立花市子)	1
国際的な囲い込みの動きについて(1)	Peter K. YU(青柳由香)	31
検索サイトをめぐる著作権法上の諸問題(1)		
—寄与侵害、間接侵害、フェア・ユース、引用等—	田村 善之	73
特許法において開示要件(実施可能要件・サポート要件)が果たす役割		
……………	潮海 久雄	131
用途発明に関する特許権の差止請求権のあり方		
—「物」に着目した判断から「者」に着目した判断へ—	田 広志	167
特許無効審判における一事不再理	飯島 歩	247

韓国の著作権集中管理制度の現状と問題点		
—日韓の音楽著作権産業の比較を中心に—	張 睿暎	289
商品等の立体的形状に関する商標法3条2項の適用		
—「ひよ子」立体商標登録審決取消請求事件—	劉 曉倩	311
<b>第17号</b>		
ベルギー著作権契約法	Frank GOTZEN(戸波美代)	1
国際的な囲い込みの動きについて(2)	Peter K. YU(青柳由香)	19
政策という観点からみた知的財産権の性質の研究		
—TRIPs序文を起点として—	肖 志遠(劉 曉倩)	37
検索サイトをめぐる著作権法上の諸問題(2)		
—寄与侵害、間接侵害、フェア・ユース、引用等—	田村 善之	79
第三者によりBBS上になされた書き込みについてBBS管理者の著作権侵害責任が認められた事例 —2ちゃんねる小学館事件—	高瀬 亜富	125
長編連載漫画における原作者の権利範囲と著作権法28条		
—キャンディ・キャンディ事件—	渡・ 文雄	163
被写体の行動を揶揄・批評するための写真の引用の可否		
—創価学会写真ウェブ掲載事件—	平澤 卓人	183
<b>第18号</b>		
国際的な囲い込みの動きについて(3)	Peter K. YU(青柳由香)	1
検索サイトをめぐる著作権法上の諸問題(3・完)		
—寄与侵害、間接侵害、フェア・ユース、引用等—	田村 善之	31
米国特許法における国内消尽論		
—条件付売買と価格差別論の適用を中心に—	羅 秀培	69
特許発明の実施品であるインクタンクの使用済み品を用いて製造された再生品について特許権に基づく権利行使をすることの可否		
—インクカートリッジ事件—	酒迎 明洋	105
内部分裂と不正競争防止法2条1項1号の請求権者	才原 慶道	181
職務発明を巡る国際的法適用関係	横溝 大	201
著作権侵害が認められない場合における一般不法行為の成否		
—通勤大学法律コース事件—	山根 崇邦	221
<b>第19号</b>		
伝達方法(コミュニケーション)からモノへ —商標の財産権としての		
概念化の史的側面—	Lionel BENTLY(大友信秀)	1
国際的な囲い込みの動きについて(4・完)	Peter K. YU(青柳由香)	51
非専用品型間接侵害(特許法101条2号、5号)の問題点	三村 量一	85
グローバル経済におけるコンピュータプログラム特許の断片的侵害		
……………	Nari LEE(丹澤一成)	115

伝統的知識と遺伝資源の保護の根拠と知的財産法制度・再論	田村 善之	157
遺伝資源及び伝統的知識をめぐる議論の調和点	田上麻衣子	167
先住民の創作物の著作権による保護 —今後の課題	Brad SHERMAN and Leanne WISEMAN (鈴木将文)	191
ニュージーランドにおけるマオリの知的財産の保護	Tania WAIKATO (田上麻衣子)	221
時間、労働と生態 —先住民の財産権の核心的テーマ	黄 居正 (坂口一成)	243
「属地主義」の光と影	陳 一	285
著作権集中管理団体の注意義務	李 海青	291
著作隣接権譲渡契約の締結後に法定された支分権の帰属	藤野 忠	313

**第20号**

知的財産法政策学の試み	田村 善之	1
著作物の保護及びP2P ソフトウェア —リーガル・オプション、そのいずれを選択すべきか?—	Mark DAVISON and Rebecca Giblin-CHEN (山崎 昇)	37
国際的知的財産権侵害における問題点	田 広志	57
ソフトウェア関連発明における自然法則利用性の評価について	平嶋 竜太	65
一回路シミュレーション方法事件判決を端緒とした検討	韓 丁 相朝 (李京林・李海青・李京・金起弘・河有貞)	95
特許の国際的保護のための政府間協力について	高倉 成男	153
最近の知的財産制度を巡る国際動向について	鈴木 将文	169
不当な特許権行使 —侵害警告と侵害後の無効化との比較法的考察—	クリストファー・ヒース (城山康文)	183
商標の逆混同の理論について —「藍色風暴(青色の嵐)」商標権侵害事件—	彭 学龍 (劉 曉倩)	203
普通名称性の立証とアンケート調査 —アメリカでの議論を素材に—	井上由里子	235
真の発明者の認定 —細粒核事件—	山根 崇邦・時井 真	265
最高数量制限と OEM 製造委託義務の独禁法上の評価	青柳 由香	299

**第21号**

均等論における本質的部分の要件の意義 (1)	田村 善之	1
特許法における補正・訂正に関する裁判例の分析と提言 (1)	田 広志	31

追及権をめぐる論争の再検討 (1)	河島 伸子	89
米国著作権法フェアユース判決(1978-2005年)の実証的研究 (1)	Barton BEEBE (城所岩生)	117
米国法における有名人の歌真似 (sound-alike) 録音物の違法性に 関する一考察	安藤 和宏	171
特許権の侵害者に対する独占的通常実施権者の損害賠償請求権	金子 敏哉	203
共有特許権者による自己実施 —ドイツの議論からの示唆—	金子 敏哉	239
未承認国家の著作物とベルヌ条約上の保護義務	横溝 大	263
商標の類否判断における取引実情の考慮と音楽 CD における アーティスト名表示の「商品等表示としての使用」該当性	小嶋 崇弘	279

**第22号**

改善多項制の下におけるクレーム訂正	三村 量一	1
制度論的観点から見た著作権 :		
アクター・利益・利害関係と参加のロジック (1)	Antonina Bakardjieva ENGELBREKT (田村善之)	31
均等論における本質的部分の要件の意義 (2・完)	田村 善之	55
特許法における補正・訂正に関する裁判例の分析と提言 (2・完)	田 広志	87
追及権をめぐる論争の再検討 (2・完)	河島 伸子	137
米国著作権法フェアユース判決(1978-2005年)の実証的研究 (2・完)	Barton BEEBE (城所岩生)	163
アメリカにおけるミュージック・サンプリング訴訟に関する一考察 (1)	安藤 和宏	201
中国における自動車意匠の保護の状況と関連裁判例の分析	余 翔・周 莹 (蘭 蘭・顾 昕・鄧 青・朱誉鸣)	233
マドリッド議定書における国際商標登録制度をめぐる論点	李 京林	255
イノベーションと競争政策	後藤 晃	1

**第23号**

デジタル化時代の著作権制度 —著作権をめぐる法と政策—	
..... 田村 善之	15
制度論的観点から見た著作権：	
アクター・利益・利害関係と参加のロジック(2・完)	
..... Antonina Bakardjieva ENGELBREKT(田村善之)	29
インターネット情報へのアクセスおよび取得行為の違法性	
..... 権 英俊(金 勳)	57
韓国におけるオンラインサービス提供者の法的責任論が進むべき方向	
..... 朴 俊錫(金 勳)	113
知的財産法におけるパブリックドメインの保護について	
..... 胡 開忠(大内哲也)	157
韓国の特許侵害訴訟における無効判断の運用	
..... 李 京・	183
アメリカにおけるミュージック・サンプリング訴訟に関する一考察(2・完)	
—Newton判決とBridgeport判決が与える影響—	
..... 安藤 和宏	231
知的財産権の侵害警告と「正当な権利行使」(1)	
—アクティブマトリクス型表示装置事件—	
..... 洪 振豪	285

**第24号**

特許の無効と訂正をめぐる諸問題	高部眞規子	1
他人の著作権侵害を助ける技術に対する規律のあり方		
—デュアル・ユース技術の規制における社会規範の役割—		
..... Branislav HAZUCHA(田村善之・丹澤一成)		25
絵画的な表現の著作物の保護範囲		
—博士イラスト事件—	津幡 笑	97
用途発明を巡る新規性の確立についての一考察	南条 雅裕	117
特許請求の範囲における誤記の訂正の限界	時井 真	149
米国特許損害賠償事件における entire-market-value rule の分析		
..... 孫 櫻倩		179
中国特許法第三次改正と TRIPs 協定の比較研究		
..... 余 翔・胡 水晶(解 亘)		213
情報財の価格差別と著作権保護	宮澤信二郎	229
分割してインターネット配信する著作物に対する法的保護		
—日めぐりカレンダー事件—	平澤 卓人	259
知的財産権の侵害警告と「正当な権利行使」(2・完)		
—アクティブマトリクス型表示装置事件—	洪 振豪	291
中山 信弘著『著作権法』	田村 善之	341

**第25号**

継続して3年間不使用による商標登録取消審判の研究

..... 李 扬(洪 振豪)	1	
商品形態のデッド・コピー規制の動向		
—制度趣旨からみた法改正と裁判例の評価—	田村 善之	33
商品形態の実質的同一性判断における評価基準の構築		
—近時の裁判例を素材として—	蘭 蘭	67
写真の著作物の保護範囲 —写真に依拠して制作された水彩画が		
翻案権侵害に当たるとされた事例—	比良友佳理	117
秘密管理性要件に関する裁判例研究		
—裁判例の「揺り戻し」について—	近藤 岳	159
日本法における商標パロディの可能性		
—SHI-SA事件—	平澤 卓人	235
芸能人の肖像写真が雑誌の記事に利用された場合のパブリシティ権		
侵害の成否 —ピンクレディー・パブリシティ事件—	北村 二郎	301

**第26号**

立体商標制度の基本構造とその解釈		
—日米欧の比較法的考察—	青木 博通	1
著作権の間接侵害	田村 善之	35
著作物の適法利用のための手段提供の是非		
—ロクラクⅡ事件控訴審判決を題材に—	佐藤 豊	75
ロクラク事件とオンデマンド放送 —新技術とオンラインサービスの		
規制における法、市場、裁判所の役割—	Branislav HAZUCHA(佐藤 豊)	113
ファイル共有ソフトの開発提供と著作権侵害罪の幫助犯の成否		
—Winny事件—	藤本 孝之	167
著作権法における権利制限規定の解釈と 3 step test (1)		
—厳格解釈から柔軟な解釈へ—	小嶋 崇弘	221
未知の利用方法にかかる権利の帰属		
—快傑ライオン丸事件—	安藤 和宏	257
「シェ・ピエール」というフランス料理店の表示が全国周知ではないとされた事例		
—類似表示使用者の営業地域を分断した商品等表示使用差止命令の可能性		
～広告宣伝が周知性肯定の資料となりうる要件の分析と共に—		
..... 時井 真	293	

**第27号**

使用者が職務発明を自己実施している場合の「使用者等が受けるべき利益の額」		
の算定手法について —実施許諾を併用している場合の処理—		
..... 田村 善之	1	
職務発明関連訴訟における新たな動向		
—使用者が受けるべき利益を中心に—	・田 広志	31

インターネットと欧州における知的財産法・競争法間の相互作用の 再構築 (1)…………… Tuomas MYLLY(田村善之・青柳由香)	81
情報化社会に対する著作権法の適応におけるスリーステップテストの 役割 (1)…………… Christophe GEIGER(安藤和宏)	107
著作権法における権利制限規定の解釈と 3 step test (2) —厳格解釈から柔軟な解釈へ—…………… 小嶋 崇弘	131
不正競争防止法2条1項3号における依拠の要件の意義 —近時の裁判例を素材として—…………… 蘭 蘭	165
特許法104条の3による請求棄却判決と上告審係属中に当該特許権に ついて確定した訂正審判との関係 —ナイフの加工装置事件— …………… 近藤 岳	187
有効成分、効能・効果を同じくする医薬品について先行処分が 存在するにもかかわらず存続期間の延長を認めた裁判例 —放出制御組成物事件—…………… 古澤 康治	221
<b>第28号</b>	
知的財産権に基づく請求権の制限について …………… 李 揚(蘭 蘭)	1
知的財産権と文化多様性 —市場と文化との関係に関する2つの見解— …………… Branislav HAZUCHA(南部朋子)	39
文化多様性と市場構造 —メディア、エンタテインメント経済学 からの検討—…………… 河島 伸子	91
オンライン上のゲートキーピングの歴史 (1) …………… Jonathan ZITTRAIN(成原 慧・酒井麻千子・生貝直人・工藤郁子)	117
インターネットと欧州における知的財産法・競争法間の相互作用の 再構築 (2・完)…………… Tuomas MYLLY(田村善之・青柳由香)	147
情報化社会に対する著作権法の適応におけるスリーステップテストの 役割 (2・完)…………… Christophe GEIGER(安藤和宏)	177
知的財産権の正当化根拠論の現代的意義 (1)…………… 山根 崇邦	195
事実に基づく表現と創作性 —ライブドア裁判傍聴記事— …… 渡部 俊英	225
<b>第29号</b>	
著作権における経済学的調査の寄与 —現状の調査と学際的な理論の描写 …………… Matthias LEISTNER(川田 篤)	1
著作権の制限を通じた創作活動の推進 (1) —著作権法における排他性概念の省察 …… Christophe GEIGER(津幡 笑)	69
コンピュータープログラムの互換性と著作権に関する進化経済学的視点 (1) …………… Ulla-Maija MYLLY(青柳由香)	93
オンライン上のゲートキーピングの歴史 (2)	

…………… Jonathan ZITTRAIN(成原 慧・酒井麻千子・生貝直人・工藤郁子)	117
TRIPS 協定の目的と原則 (1)…………… Peter K. YU(安藤和宏)	143
最近のモンサント事件の一連の判決における DNA 特許の範囲 …………… Christopher HEATH(川田 篤)	179
著作者人格権の不行使特約 —法と経済学における分析 …… 河島 伸子	205
複数の主体の関与を前提とした発明の実施者に対する差止請求 —眼鏡レンズの供給システム事件—…………… 酒迎 明洋	247
「招福巻」が普通名称に該当するとした判決 —招福巻事件— …………… 田村 善之	279
<b>第30号</b>	
標準化の経済効果 —スプリット型標準化の事例— …………… 土井 教之・藤田 公一・南 典政・椎野 徹	1
著作権の制限を通じた創作活動の推進 (2・完) —著作権法における排他性概念の省察 …… Christophe GEIGER(津幡 笑)	23
著作権法における権利制限規定の解釈と 3 step test (3) —厳格解釈から柔軟な解釈へ—…………… 小嶋 崇弘	43
コンピュータープログラムの互換性と著作権に関する進化経済学的視点 (2・完) …………… Ulla-Maija MYLLY(青柳由香)	71
オンライン上のゲートキーピングの歴史 (3・完) …………… Jonathan ZITTRAIN(成原 慧・酒井麻千子・生貝直人・工藤郁子)	93
TRIPS 協定の目的と原則 (2・完)…………… Peter K. YU(安藤和宏)	115
知的財産権の正当化根拠論の現代的意義 (2)…………… 山根 崇邦	163
キャラクターの絵画的表現の保護範囲 —マンション読本事件—…………… 丁 文杰	201
商標権の譲渡後の従前の真正商品の並行輸入の可否 —Converse 並行輸入事件—…………… 田村 善之	279
<b>第31号</b>	
逸失利益の推定覆滅後の相当実施料額賠償の可否…………… 田村 善之	1
間接侵害に関する最近のドイツ判例法の展開について …………… Gisbert STEINACKER(小栗久典)	13
国境を越えた寄与侵害…………… Heinz GODDAR(池原元宏)	33
著作権法における権利制限規定の解釈と 3 step test (4) —厳格解釈から柔軟な解釈へ—…………… 小嶋 崇弘	45
ジャンパーニュ、フェタ、バーボン (1) : 地理的表示に関する活発な議論 …………… Justin HUGHES(今村哲也)	77
知的財産権の正当化根拠論の現代的意義 (3)…………… 山根 崇邦	125
特許実施許諾契約における錯誤…………… 才原 慶道	147

法務局から土地宝典の貸出を受け、法務局内の複写機で無断複製を行った利用者の行為につき、国に損害賠償責任等が認められた事例 —土地宝典事件—  
…………… 時井 真 163

退職後におけるノウハウの使用を禁止する契約の有効性とその適用範囲  
—眉のトリートメント技術事件—…………… 平澤 卓人 219

日本における中国著作権侵害に関する準拠法について  
—テレビドラマ「苦菜花」事件—…………… 嶋 拓哉 277

### 第32号

日本版フェア・ユース導入の意義と限界…………… 田村 善之 1  
知的財産権の正当化根拠論の現代的意義(4)…………… 山根 崇邦 45

現在の優先権制度実務が抱える問題…………… 柴田 和雄 69

著作権の間接侵害に関する日本の裁判例、学説と中国への示唆  
…………… 李 扬(丁 文杰) 119

国境を越えた間接侵害の共同不法行為に関する国際裁判管轄  
—データ伝送方式事件—…………… 比良友佳理 161

シャンパーニュ、フェタ、パーボン(2)：地理的表示に関する活発な議論  
…………… Justin HUGHES(今村哲也) 215

複数請求項における一部訂正の許否 —発光ダイオードモジュール事件—  
…………… 山崎由紀子 249

スナップ肖像写真の著作物性と自由利用の可否 —東京アウトサイダーズ事件—  
…………… 高瀬 亜富 285

### 第33号

「知的財産権、経済発展とキャッチアップ」研究プロジェクトからの教訓  
…………… 小田切宏之 1

認識の共食い：近代法による伝統的な文化的表現の保護の可否をめぐって  
…………… Gunther TEUBNER and Andreas Fischer-LESCANO(田村善之) 23

伝統的薬草から現代的医薬品へ —伝統的知識、新薬の発見方法、特許による  
バイオ・バイラシーに関する批判的検討—  
…………… Graham DUTFIELD(田村善之・劉 曉倩) 61

フォークロアの保護について…………… 村井麻衣子 83

動画投稿共有サイト管理運営者と著作権侵害(1)  
—民事責任に関する日米裁判例の比較検討—…………… 奥邨 弘司 105

経由プロバイダに対する発信者情報開示請求が認められた事例  
…………… 町村 泰貴 155

WTO紛争解決システムと国際知的財産法の展開(1)：制度的観点からの分析  
…………… Antonina Bakardjieva ENGELBREKT(渡部俊英) 169

知的財産権の正当化根拠論の現代的意義(5)…………… 山根 崇邦 199

著作権と憲法理論…………… 大日方信春 229

著作権の保護期間 —文化政策の観点から—…………… 小島 立 259  
シャンパーニュ、フェタ、パーボン(3・完)：地理的表示に関する活発な議論  
…………… Justin HUGHES(今村哲也) 283

### 第34号

A Philosophy of Intellectual Property(1)…………… Peter DRAHOS(山根崇邦) 1

試練に立つ除くクレームとする補正の適法性要件…………… 南条 雅裕 57

分割出願における新規事項追加禁止の判断…………… 時井 真 87

特許法の発展に対する制度設計の影響(1) —欧州及び米国における  
コンピュータ・プログラムとビジネス方法の特許可能性を例として—  
…………… Matthias LEISTNER and Manuel KLEINEMENKE(鈴木将文) 119

国際技術標準と必須特許(1) —技術の競争に関する国際ハーモナイゼーションの  
観点から—…………… Branislav HAZUCHA(佐藤 豊) 147

通商国家と知的財産権 —国際政治経済学による知的財産権原論  
…………… 遠矢 浩規 177

デジタル化時代における国際著作権制度の形成過程(1)  
—WIPO著作権条約の制定と欧米企業のロビー活動…………… 西村もも子 201

WIPOにおける著作権保護の例外と制限に関する議論(1)  
—視覚障害者のための議論を中心に—…………… Silke von LEWINSKI(矢野敏樹) 219

WTO紛争解決システムと国際知的財産法の展開(2)：制度的観点からの分析  
…………… Antonina Bakardjieva ENGELBREKT(渡部俊英) 251

知的財産法と奢侈禁止規範(1)…………… Barton BEEBE(南部朋子) 277

知的財産権の正当化根拠論の現代的意義(6)…………… 山根 崇邦 317  
包括クロスライセンス契約の相手方において職務発明が  
実施されなかった場合の補償金額算定のあり方…………… 田村 善之 351

人の精神活動を含む創作の発明該当性 —音素索引多要素行列構造の英語と  
他言語の対訳辞書事件—…………… 酒迎 明洋 373

登録阻却の場面における結合商標の類否判断 —つつみのおひなっこ事件—  
…………… 許 清 407

### 第35号

中核制度の柔軟化 —欧州著作権法の開放…………… Jonathan GRIFFITHS(城所岩生) 1  
プロ・イノベーションのための特許制度のmuddling through(1)  
…………… 田村 善之 27

米国の法と政策における遺伝子診断の特許適格性(1)  
…………… Rochelle C. DREYFUSS(前田 健) 51

特許法の発展に対する制度設計の影響(2・完) —欧州及び米国における  
コンピュータ・プログラムとビジネス方法の特許可能性を例として—



..... Matthias LEISTNER and Manuel KLEINEMENKE(鈴木将文)	77
国際技術標準と必須特許(2・完) —技術の競争に関する国際ハーモナイゼーションの観点から—	..... Branislav HAZUCHA(佐藤 豊) 111
「TRIPs」の共有知識化(完全版)	..... 遠矢 浩規 139
デジタル化時代における国際著作権制度の形成過程(2・完)	
—WIPO著作権条約の制定と欧米企業のロビー活動—	..... 西村もも子 169
WIPOにおける著作権保護の例外と制限に関する議論(2・完)	
—視覚障害者のための議論を中心に—	..... Silke von LEWINSKI(矢野敏樹) 195
WTO紛争解決システムと国際知的財産法の展開(3・完): 制度的観点からの分析	..... Antonina Bakardjieva ENGELBREKT(渡部俊英) 217
動画投稿共有サイト管理運営者と著作権侵害(2)	
—民事責任に関する日米裁判例の比較検討—	..... 奥邨 弘司 239
A Philosophy of Intellectual Property (2)	..... Peter DRAHOS(山根崇邦) 271
知的財産法と奢侈禁止規範(2)	..... Barton BEEBE(南部朋子) 315
中国馳名商標における稀釈化理論の運用に関する一考察	
—日中両国における著名標章保護の比較研究—	..... 邬 青 349
識別力の弱い要素からなる商品パッケージの保護 —サントリー黒烏龍茶事件—	..... 比良友佳理 383
<b>第36号</b>	
現代アートと法 —知的財産法及び文化政策の観点から—	..... 小島 立 1
Googleイメージ検索に関するドイツ連邦通常裁判所判決	
—欧州の例外・制限規定に対するアプローチの「限界」を示す一例として	..... Matthias LEISTNER(小川明子・志賀典之) 57
著作権法における権利制限規定の解釈と3 step test (5)	
—厳格解釈から柔軟な解釈へ—	..... 小嶋 崇弘 91
動画投稿共有サイト管理運営者と著作権侵害(3・完)	
—民事責任に関する日米裁判例の比較検討—	..... 奥邨 弘司 121
プロ・イノベーションのための特許制度のmuddling through (2)	..... 田村 善之 153
米国の法と政策における遺伝子診断の特許適格性(2・完)	..... Rochelle C. DREYFUSS(前田 健) 181
フォークロアの保護 —国際的な議論における取り組み	..... Silke von LEWINSKI(比良友佳理) 209
アメリカを例外に! —日本、ヨーロッパ式著作権の間接侵害の	
刑罰規定の導入に対して—	..... Salil K. MEHRA(表 洋輔) 241
A Philosophy of Intellectual Property (3)	..... Peter DRAHOS(山根崇邦) 261
知的財産法と奢侈禁止規範(3・完)	..... Barton BEEBE(南部朋子) 293

外国人のウェブサイトの特許権被疑侵害製品を掲載していること、及び日本において同法人が営業行為を行っている等の事情により日本に国際裁判管轄を認めた事例 —モータ事件—	..... 張 鵬 337
<b>第37号</b>	
詐称通用(パッシングオフ)と不正競争: 競争法における対立とコンバージョン	..... Mary LAFRANCE(矢野敏樹) 1
ネオフェデラリストの視点からTRIPs協定を展望する(1)	
—弾力性を持つ国際知的財産制度の構築に向けて—	..... Rochelle C. DREYFUSS(田村善之・劉 曉倩) 37
TRIPs協定の形成過程における日米欧民間三極会議	..... 西村もも子 57
A Philosophy of Intellectual Property (4)	..... Peter DRAHOS(山根崇邦) 91
知的財産権の正当化根拠論の現代的意義(7)	..... 山根 崇邦 125
普通名称と記述的表示 —独占適応性欠如型アプローチと	
出所識別力欠如型アプローチの相剋—	..... 田村 善之 151
標識法におけるサーチコスト理論 —Landes & Posnerの業績と	
その評価を中心に—	..... 宮脇 正晴 195
著作財産権存続期間延長論 —存続期間延長による映画著作物の	
収益性上昇効果の実証的考察—	..... 今西 頼太・大西宏一郎 215
国際的な不正競争行為を巡る法の適用関係について	
—抵触法上の通常連結と特別連結を巡って—	..... 嶋 拓哉 253
ノンフィクション小説と漫画の類似性が争われた事例 —弁護士のかず事件—	..... 比良友佳理 303
<b>第38号</b>	
税関における差押、通過と取引(1)	..... Christopher HEATH(佐藤 豊) 1
行政作用としての特許権発生と特許無効	
—特許法104条の3と行政法ドグマーティク—	..... 興津 征雄 13
冒認出願及び記載要件に関する証明責任をめぐる諸問題	..... 時井 真 77
特許審決取消訴訟における審判範囲: 周知技術の新主張の許否	
—レーザ加工光学装置事件—	..... 張 鵬 147
真の著作権リフォーム(1)	..... Jessica LITMAN(比良友佳理) 179
2012年韓国著作権政策の主要課題	..... 林 元善 223
「情報ネットワーク伝播権保護条例」の「セーフ・ハーバー」の効力	..... 王 迂(顾 昕) 239
ネオフェデラリストの視点からTRIPs協定を展望する(2・完)	
—弾力性を持つ国際知的財産制度の構築に向けて—	..... Rochelle C. DREYFUSS(田村善之・劉 曉倩) 269
著作権法におけるパブリック・ドメインの衰退と興隆	

..... 黄 汇(蘭 蘭)	283
A Philosophy of Intellectual Property (5)..... Peter DRAHOS(山根崇邦)	313

**第39号**

企業は何故特許を取得するのか、また開示情報は如何に重要か：

日米の発明者サーベイからの知見..... 長岡 貞男	1
真の著作権リフォーム(2・完)..... Jessica LITMAN(比良友佳理)	17
「侵害する運命」：著作権侵害における Authorisation 法理の忘れられた子供 ..... Yee Fen LIM(渡部俊英)	57
著作権法による技術的手段の保護の正当性について ..... 王 迂(孙 友容)	89
日本企業の中国における特許出願に関する再考... 張 星源・中田 喜文	133
商標法における「商標の使用」概念の意義に関する日韓比較... 李 基榮	157
JASRACの放送包括ライセンスをめぐる独禁法上の問題点..... 安藤 和宏	179
A Philosophy of Intellectual Property (6)..... Peter DRAHOS(山根崇邦)	229
知的財産権の正当化根拠論の現代的意義(8)..... 山根 崇邦	265
プロ・イノベーションのための特許制度の muddling through (3) ..... 田村 善之	293
税関における差押、通過と取引(2・完)..... Christopher HEATH(佐藤 豊)	317
同一の廃墟を被写体として撮影された廃墟写真について 翻案権侵害が否定された事例..... 谷川 和幸	343

**第40号**

クレーム解釈の現況 —限定解釈の採否を中心に—..... 時井 真	1
ロッカー・サービスとDMCAのセーフハーバ —MP3tunes事件 正式事実審理省略判決が示唆するもの—..... 奥邨 弘司	33
分業体制下における不正競争防止法2条1項1号・2号の請求権者 —対内関係的アプローチと対外関係的アプローチの相剋—... 田村 善之	75
商品陳列デザインについての営業表示該当性の判断..... 張 鵬	109
日韓の不使用による商標登録取消審判制度の比較..... 李 基榮	135
著作権の間接侵害論と私的な利用に関する権利制限の意義についての考察 ..... 前田 健	179
小売商標の権利範囲と他人の業務に係る商品との出所混同 —「Blue Note」商標無効審判(不成立審決取消)事件—..... 藤野 忠	213